

2025年（令和7年）

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会

第1回輸送交通・警備専門委員会

参 考 資 料



湖国の感動 未来へつなぐ



キャットフィー

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



チャットフィー

目次

- ・ 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要 . . . P 1
- ・ わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会組織図 . . . P 3
- ・ 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
大津市準備委員会総会から常任委員会への委任事項 . . . P 4
- ・ 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
大津市準備委員会専門委員会規程 . . . P 5
- ・ 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
大津市開催基本方針 . . . P 8
- ・ 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
大津市開催推進総合計画 . . . P 9
- ・ 第79回国民スポーツ大会大津市輸送・交通実施要項 . . . P 13
- ・ 第79回国民スポーツ大会大津市消防防災・警備基本計画 . . . P 17
- ・ 大津市開催競技（リハーサル大会）及び開催施設 . . . P 18

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要

1 概要

国民スポーツ大会（現在の国民体育大会）は、昭和21年に京都府を中心とした京阪神地区で第1回大会が開催され、以降、各都道府県の持ち回り開催となり、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的に毎年開催されるスポーツの祭典です。

全国障害者スポーツ大会は、昭和40年から身体障害のある人を対象に行われてきた「全国身体障害者スポーツ大会」と、平成4年から知的障害のある人を対象に行われてきた「全国知的障害者スポーツ大会」を統合した大会として、平成13年から国体終了後に同じ開催地で開催されている大会で、障害のある人が競技等を通じてスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害のある人の社会参加の推進に寄与することを目的として毎年開催される障害者スポーツの全国的な祭典です。

2 大会名称、愛称、スローガン

国民体育大会は、令和6年に開催される第78回大会以降、国民スポーツ大会に名称変更され、略称は国スポ（こくすぽ）となります。

令和7年に滋賀県で開催される第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会については、愛称を「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」、スローガンを「湖国の感動 未来へつなぐ」とされています。

3 主催

国民スポーツ大会の主催者は、公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県となります。また、各競技会については、日本スポーツ協会加盟競技団体、会場地市町を含めたものとなります。

全国障害者スポーツ大会の主催者は、公益財団法人日本パラスポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県および市町に、その他の関係団体を加えたものとなります。

4 大会の開催時期等

【国民スポーツ大会】

- ・開催時期：9月28日（日）～10月8日（水）
- ・開催期間：11日間以内

【全国障害者スポーツ大会】

- ・開催時期：10月25日（土）～10月27日（月）
- ・開催期間：3日間

5 実施予定競技

【国民スポーツ大会】

滋賀県で開催される第79回大会における実施予定競技は次のとおりです。

(1) 正式競技 (37競技)

①毎年実施競技 (36競技)

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ローイング、ホッケー、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

②隔年実施競技 (2競技のうち1競技を実施)

ボクシング、クレール射撃 (第79回大会ではボクシングを実施)

(2) 特別競技 (1競技)

高等学校野球 (硬式および軟式)

(3) 公開競技 (7競技)

綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック

(4) デモンストレーションスポーツ

県民を対象とし、滋賀県にて種目が決定されます。

スポーツ拳法、ウォーキング、インディアカ、ソフトバレーボール等

【全国障害者スポーツ大会】

滋賀県で開催される第24回大会における実施予定競技は次のとおりです。

(1) 正式競技 (14競技)

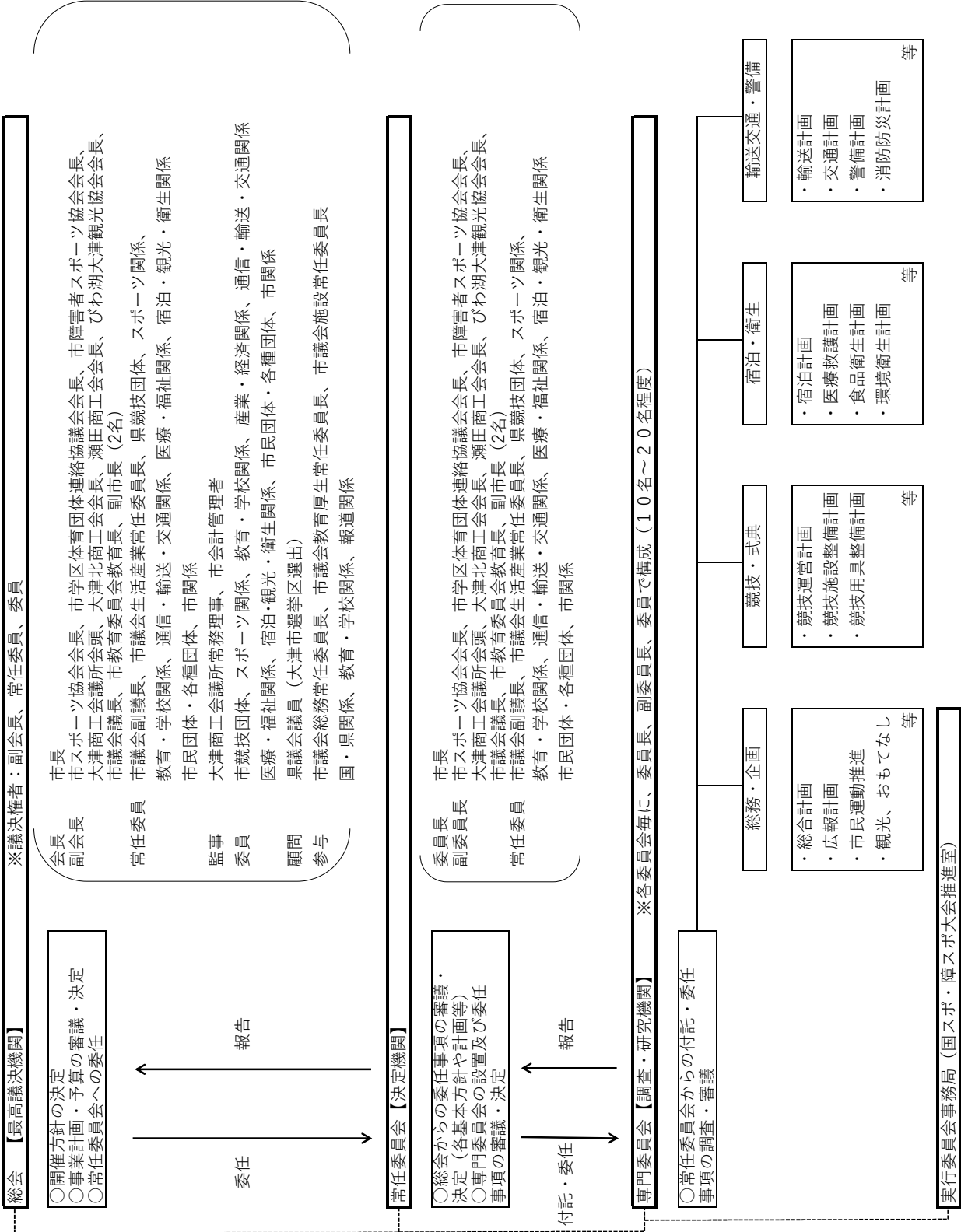
陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボウリング、ボッチャ、バスケットボール、車いすバスケットボール、ソフトボール、グラウンドソフトボール、フットベースボール、バレーボール、サッカー

(2) オープン競技

滋賀県、公益財団法人日本パラスポーツ協会、文部科学省による協議の上、決定されます。

スポーツウェルネス吹矢、知的障害者バドミントン、ゴールボール

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会組織図



第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
大津市準備委員会総会から常任委員会への委任事項

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市準備委員会会則第11条第4項第5号の規定に基づく常任委員会への委任事項は、次のとおりとする。

- 1 開催準備の総合企画及び運営に関すること
- 2 財務、広報、市民協働及び歓迎・おもてなしに関すること
- 3 競技、式典及び施設に関すること
- 4 宿泊及び医事・衛生に関すること
- 5 輸送・交通、警備・消防に関すること
- 6 その他会務に必要な事項に関すること

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

大津市準備委員会専門委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市準備委員会会則(令和3年2月5日施行)第13条第3項の規定に基づき、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市準備委員会専門委員会(以下「専門委員会」という。)の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(名称等)

第2条 専門委員会の名称並びに第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市準備委員会常任委員会からの付託又は委任事項は、別表のとおりとする。

(役員)

第3条 専門委員会に次の役員を置く。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 若干名

(役員を選任)

第4条 委員長及び副委員長は、専門委員のうちから第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市準備委員会会長(以下「会長」という。)が委嘱する。

(役員職務)

第5条 委員長は、専門委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故のあるとき、又は欠けたときはあらかじめ委員長が指名した副委員長が、その職務を代理する。

(会議)

第6条 専門委員会は、委員長が召集し、その議長となる。

- 2 専門委員会は、専門委員の過半数の出席がなければ開催し、議決することはできない。ただし、会議に出席できない専門委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。この場合において、当該専門委員は、出席したものとみなす。
- 3 専門委員会の議事は、出席した専門委員(代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。)の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員長は、必要に応じて専門委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

5 委員長は、必要があると認めるときは、委員に事前に送付した議案に対し書面をもって表決を求め、その結果を専門委員会の議決に代えることができる。

(専門部会)

第7条 専門委員会は、運営上必要があるときは、専門委員会に専門部会を設置し、専門的事項について調査研究等を行わせ、その結果を報告させることができる。

2 専門部会の委員は、会長が委嘱する。

3 第3条から第6条までの規定は、専門部会について準用する。この場合において、これらの条文中、「専門委員会」とあるのは「専門部会」と、「委員長」とあるのは「部会長」と、「副委員長」とあるのは「副部会長」と、「専門委員」とあるのは「部会委員」と読み替えるものとする。

4 部会委員の任期は、専門委員の任期の例による。

(委任)

第8条 この規程に定めるもののほか、専門委員会及び専門部会の運営に関し必要な事項は、それぞれ委員長及び部会長が別に定める。

附則

この規程は、令和3年4月15日から施行する。

別表（第2条関係）

名 称	付 託 事 項	委任事項
総務・企画 専門委員会	1 総務企画に関すること。 2 財務に関すること。 3 広報に関すること。 4 市民運動に関すること。 5 観光及びおもてなしに関すること。 6 他の専門委員会に属さない事項に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。
競技・式典 専門委員会	1 競技に関すること。 2 式典に関すること。 3 施設に関すること。 4 その他競技式典に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。
宿泊・衛生 専門委員会	1 宿泊に関すること。 2 医事及び衛生に関すること。 3 その他宿泊衛生に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。
輸送交通・警備 専門委員会	1 輸送及び交通に関すること。 2 消防及び警備に関すること。 3 その他輸送交通に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市開催基本方針

1 基本方針

本市は、琵琶湖や比叡、比良の山々に代表される四季折々に美しさを見せる豊かな自然、世界遺産、日本遺産を始めとする数多くの歴史と文化に彩られた恵み豊かなまちです。

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会では、「大津の魅力」を全国に発信する絶好の機会とし、市民、関係団体、行政などが協働で大会運営を行い、全国から本市を訪れる人々をあたたかい気持ちでお迎えし、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、市民総参加により、夢や感動、連帯感を共有できる大会とすることを目指します。

また、大会の開催を契機として、本市スポーツ推進計画の目指す、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、スポーツに親しみ、笑顔で楽しめる環境を、市民が力を合わせて共に創っていくことが出来る社会の実現に繋げてまいります。

2 実施目標

(1) スポーツで大津を元気にする大会

スポーツを「する」「みる」「支える」ことにより、市民が自らスポーツを行う環境を創る土台となり、スポーツを通じて地域に一体感や活力を醸成するきっかけとする。また、市民がライフスタイルに応じたスポーツを楽しむことができるよう生涯スポーツの普及・振興に繋がる大会を目指します。

(2) 市民協働で創る大会

市民の参加意識の高揚を図るため、大会を身近に感じてもらえるよう情報発信や啓発活動を積極的に行い、創意工夫をこらした機運づくりを図ります。市民総参加のもと、県・市・関係団体等と緊密に連携し、大会の成功を目指します。

(3) 大津の魅力を発信する大会

歴史・文化・自然など様々な大津の魅力を全国に発信するとともに、本市を訪れる人々をあたたかい気持ちでお迎えます。また、スポーツと観光を融合させたスポーツツーリズムを促進する大会を目指します。

(4) 大津の未来に負担を残さない大会

既存施設の有効活用や、大会運営の簡素化・効率化を徹底するとともに、施設整備が必要な場合は、環境に最大限配慮し、大会終了後の持続的な活用が可能で、誰もが使いやすい施設としての整備を目指します。

(5) すべての人がともに支えあう大津を目指す大会

障害のある人が主体的に大会に参画することや、障害の程度にかかわらず日常的にスポーツに親しむ環境を整えることで自己実現の機会を拡げるとともに、障害のある人もない人もみんなでスポーツを楽しむことを通じて、人と人との絆を育み、障害への理解を十分深め、ともに支え合う社会を築くことができる大会を目指します。

【令和3年4月15日 第1回常任委員会審議】
【令和4年2月16日 第2回常任委員会審議（第一次改定）】
【令和4年8月19日 第3回常任委員会審議（第二次改定）】

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 大津市開催推進総合計画

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の成功に向け、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、市民総参加により、「大津の魅力」を全国に発信するとともに、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指し、大津市開催基本方針に基づき開催推進総合計画を定めるものとする。

1 基本方針

(1) 総務企画

県、競技団体、関係機関及び関係団体（以下「県等」という。）と緊密に連携し、両大会を一過性のスポーツイベントとすることなく、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、スポーツに親しみ、笑顔で楽しめる環境を、市民と力を合わせて共に創っていくことができる大会とするため、総合的な計画の立案と施策の推進を図る。

(2) 財務

県等との相互協力のもと、創意工夫をこらした魅力あふれる両大会を目指し、適正かつ効率的な財務の運営を図る。

(3) 広報

両大会に対する市民の関心や参加意欲を高めるため、多様な媒体を計画的かつ効果的に活用した広報活動を積極的に展開するとともに、歴史・文化・自然など、様々な大津の魅力を全国に向けて発信する。

(4) 市民運動

市民一人ひとりが両大会開催の意義を理解し、大会を身近に感じてもらえるよう情報発信や啓発活動を積極的に行い、創意工夫をこらした機運づくりを図ることで、市民総参加のもと、一丸となって両大会を盛り上げていく。

(5) 観光・おもてなし

選手・監督をはじめ、本市を訪れる人々をあたたかい気持ちでお迎えし、大津の魅力に触れていただくとともに、心のこもったおもてなしを提供する。また、スポーツと観光を融合させたスポーツツーリズムの促進を図るとともに、本市の特色をいかし、効果的なプロモーションを実施する。

(6) 競技

県等と緊密に連携し、競技会の円滑な運営を図るとともに、競技運営に必要な用具等については、可能な限り現有のものを活用又は借用するなど効率的に整備を行う。

(7) 式典

表彰式等は、選手の負担にならないよう、簡素な装飾や演出に努めることを基本としつつ、あたたかみのある式典とする。

(8) 施設

国民体育大会開催基準要項に規定されている施設基準を尊重し、既存施設の有効活用に努めることを前提としながら、両大会終了後の持続的な活用が可能で、利用者にも配慮した整備に努める。

(9) 宿泊

選手・監督をはじめ、本市を訪れる人々をあたたかい気持ちでお迎えし、宿泊施設その他関係機関との緊密な連携により、安全で快適な宿舎の確保を図り、受け入れ体制に万全を期する。

(10) 医事・衛生

選手・監督をはじめ、両大会に関わる人々の健康の確保を行い、大会を快適な環境のもとで開催するため、県等と緊密に連携し、食品衛生及び環境衛生に配慮するとともに、防疫対策及び医療救護体制の確立を図る。

(11) 輸送・交通

本市の交通事情を勘案し、交通事業者その他関係機関と緊密に連携し、安全かつ効率的で確実な輸送手段の確保に努めるとともに、公共交通機関の利用を促進するなど、交通混雑の緩和と環境に配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

(12) 消防・警備

競技会場その他大会関係施設における治安の確保や災害の防止、非常時における緊急対応に万全を期するため、県、競技団体、消防・警察その他関係機関と緊密に連携し、消防防災・警備体制の確立を図る。

2 年次計画

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市開催推進総合年次計画（年度別業務一覧）は、別表のとおりとする。

(別表) 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市開催推進総合年次計画(年度別業務一覧) 第二次改定

年度 国体開催県	2020年度 R2 (5年前) 鹿児島県(延期)	2021年度 R3 (4年前) 三重県(中止)	2022年度 R4 (3年前) 栃木県	2023年度 R5 (2年前) 鹿児島県	2024年度 R6 (1年前) 佐賀県	2025年度 R7 (開催年)
主要行事	準備委員会設立 国スポ・障スポ大会推進室設置(事務局)		大会開催・会期決定 実行委員会へ改組 日本スポーツ協会・文部科学省総合視察	(仮称)国スポ・障スポ大会局設置(事務局)	リハーサル大会開催 中央競技団体最終視察	第79回国民スポーツ大会・第24回障害者スポーツ大会開催
準備組織	準備委員会設立発起人会開催 準備委員会設立総会・第1回総会開催	準備委員会第2回総会開催 常任委員会開催 総務・企画専門委員会設置・開催 競技・式典専門委員会設置・開催 宿泊・衛生専門委員会設置・開催 輸送交通・警備専門委員会設置・開催	準備委員会第3回総会・実行委員会第1回総会開催 大会実施本部設置	実行委員会第2回総会開催	実行委員会第3回総会開催	実行委員会第4回総会開催
①総務企画 ②財務	県準備委員会との連絡調整 開催推進総合計画策定・進捗管理 本大会関係経費調査検討		県実行委員会との連絡調整 協賛取扱要項検討 リハーサル大会運営経費(第一次)調査 本大会運営経費(第一次)調査	大会運営ガイドライン策定 リハーサル大会予算編成 本大会運営経費(最終)調査 識別用品整備要項策定 遺失物・拾得物取扱要項策定 保険加入要項策定	大会実施本部運営マニュアル作成 リハーサル大会予算執行・決算 本大会経費予算編成 リハーサル大会用識別用品整備 リハーサル大会遺失物・拾得物取扱実施 リハーサル大会保険加入	本大会予算執行・決算 本大会用識別用品整備 遺失物・拾得物取扱実施 本大会保険加入
③広報	準備委員会SNS開設・運営	広報基本計画策定 準備委員会ホームページ(SNS含む)開設・運営	広報啓発活動の推進 広告塔設置検討 実行委員会ホームページ(SNS含む)へ改編・運営 大会報告書編成方針決定	広告塔設置		大会報告書作成
④市民運動		市民運動基本計画策定	市民運動アクションプラン策定 市民運動アクションプラン実施 ボランティア募集等の検討 ボランティア募集要項策定 ボランティア募集・研修会実施	炬火イベント実施要項検討 リハーサル大会ボランティア業務計画策定	炬火イベント実施要項策定 本大会ボランティア業務計画策定 リハーサル大会ボランティア配置	炬火イベント実施 本大会ボランティア配置
⑤観光・おもてなし			観光・おもてなし基本計画策定	観光・おもてなし実施要項策定 総合案内所設置要項策定 休憩所等設置要項策定 売店設置要項策定 歓迎装飾実施要項策定	ガイドブック・観光ガイドマップ作成検討 リハーサル大会総合案内所設置 リハーサル大会休憩所等設置 リハーサル大会売店設置 リハーサル大会歓迎装飾実施	ガイドブック・観光ガイドマップ配布 案内所設置 休憩所等設置 売店設置 歓迎装飾実施

第5回実行委員会解散総会

大会決算書

第79回国民スポーツ大会開催・第24回全国障害者スポーツ大会開催

大会報告書

(別表) 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市開催推進総合年次計画(年度別業務一覧) 第二次改定

年度 国体開催県	2020年度 R2 (5年前) 鹿児島県(延期)	2021年度 R3 (4年前) 三重県(中止)	2022年度 R4 (3年前) 栃木県	2023年度 R5 (2年前) 鹿児島県	2024年度 R6 (1年前) 佐賀県	2025年度 R7 (開催年)
⑥ 競技 競技・式典 専門委員会	競技用具整備計画 (第二次)調査	競技運営基本計画 策定	競技用具整備計画 (第三次)調査	競技別実施計画策定 競技別実施要項(案)策定 組合せ抽選会実施要項 検討	競技別実施要項策定 組合せ抽選会実施要項 作成	競技別プログラム作成 組合せ抽選会実施
	競技役員等編成家 (第一次)見直し	競技役員等編成家 (第二次)作成	競技役員等編成家 (第二次)見直し	競技用具整備 (第一次) 競技役員等編成家 (第三次)作成	競技用具整備 (第二次) 競技役員等最終編成	競技用具整備 (最終) 競技役員等編成 決定・委嘱
	リハーサル大会 開催意向(第一次)調査	リハーサル大会 開催意向(第二次)調査	リハーサル大会 開催基本計画策定	競技会係員・補助員編成 計画策定	競技会係員・補助員編成 決定・養成	競技係員・補助員の委嘱
		練習会場地(第二次)案作成 練習会場管理者へ打診	練習会場地(最終)案作成 練習会場管理者へ正式依頼	競技会場記録本部 設置場所検討	競技会場記録本部 設置場所確定	競技会場記録本部 設置
				デモスポ実施要項検討	デモスポ実施要項策定	デモスポ開催
				情報通信基本計画策定	情報通信業務 実施要項策定	臨時通信施設 架設置
⑦ 式典		式典基本計画策定			式典実施要項作成	各競技会 開始式・表彰式の実施
⑧ 施設	競技施設整備計画 (第三次)作成	競技施設整備計画 (第四次)作成	競技施設整備計画 (第五次)作成	競技施設整備計画 (第六次)作成	競技施設整備計画 (第七次)作成	
		施設整備基本計画策定		リハーサル大会会場 設置仕様書作成	リハーサル大会会場 設置	本大会会場 設置
		競技施設整備の実施			本大会会場 設置仕様書 作成	
⑨ 宿泊 宿泊・衛生 専門委員会	第一次 仮配宿シミュレーション	宿泊基本計画策定		リハーサル大会宿泊要項 作成	大会宿泊要項作成	宿泊本部 設置
			弁当需要見込み数等調査	第二次 仮配宿シミュレーション 弁当調達要項作成	第三次 仮配宿シミュレーション 弁当調達業者指定	大会配宿 実施 弁当調達 実施
⑩ 医事衛生		医事・衛生基本計画 策定	医療救護要項 策定	医療救護実施要項 策定	救護所設置計画策定	救護所 設置
			感染症(防疫)対策要項 策定	リハーサル大会 救護所設置計画策定 感染症(防疫)対策要項 策定	リハーサル大会 救護所設置	
			食品衛生対策要項 策定	食品衛生対策要項 策定		医事衛生 本部 設置
			環境衛生対策要項 策定	環境衛生対策要項 策定	廃棄物処理計画策定	廃棄物 処理 実施
⑪ 輸送交通 輸送交通・警備 専門委員会		輸送・交通基本計画 策定	輸送・交通実施要項 策定	交通対策業務実施要項 検討 計画輸送シミュレーション	交通対策業務実施要項 策定	輸送本部 設置
				競技会場地輸送 (第一次)調査	競技会場地輸送 (第二次)調査	
⑫ 消防警備 消防警備 専門委員会			消防防災・警備 基本計画策定	消防防災・警備業務 実施要項策定	大会自主警備計画 策定	消防警備 本部 設置
				リハーサル大会 消防警備計画策定	リハーサル大会 消防警備本部 設置	

第79回国民スポーツ大会開催・第24回全国障害者スポーツ大会開催

第79回国民スポーツ大会大津市輸送・交通実施要項

1 趣旨

この要項は、「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市輸送・交通基本計画」に基づき、第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」（以下「国スポ」という。）における輸送・交通業務の実施に万全を期するため、必要な事項を定める。

2 実施方法

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市準備委員会（以下「市準備委員会」という。）は、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会滋賀県開催準備委員会（以下「県準備委員会」という。）と相互に連絡調整を図るとともに、関係機関、関係団体等の協力を得て、輸送・交通業務を実施する。

3 輸送・交通業務の一般的事項

(1) 輸送対象者

輸送の対象者は大津市で開催する競技会に参加する次の者とする。

- ア 選手・監督
- イ 競技役員、競技補助員
- ウ 競技会役員、競技会係員、競技会補助員
- エ 報道員、視察員
- オ 一般観覧者
- カ 上記の他、市準備委員会が必要と認めた者

(2) 輸送・交通業務の実施期間

輸送・交通業務の実施期間は、原則として、公式練習日を含む各競技会の会期中とする。ただし、特別な事情があると認められる場合は、この限りではない。

(3) 輸送・交通業務の範囲

- ア 輸送・交通業務の範囲は、競技会場、練習会場、指定集合地、宿舍、主要な駅及び指定駐車場、その他関連諸行事の会場（以下「競技会場等」という。）の相互間とする。
- イ 輸送については、原則として公共交通機関を利用することとし、公共交通機関による輸送が困難な場合及び競技会の運営に著しく支障がある場合は、計画輸送を行う。
- ウ 計画輸送は、競技会の運営上、やむを得ない場合を除いて、原則として近距離（概ね2キロメートル未満をいう。）は行わない。

4 輸送・交通業務の内容

(1) 輸送業務の内容

ア 輸送計画の策定

関係機関、関係団体等の協力を得て、輸送対象者、発着場所、発着時刻等を内容とする輸送計画を策定する。

イ 指定集合地の設定

輸送の効率化を図るため、必要に応じて、関係機関、関係団体等と協議のうえ、指定集合地を設定する。

ウ 輸送経路の設定

参加人員、時間帯等を考慮し、関係機関、関係団体等と協議のうえ、輸送経路を設定する。

エ 輸送案内

必要に応じて、主要な駅等に案内所を設置し、競技会場等への誘導案内を行う。

オ 広域配宿における輸送

広域配宿によって大津市以外に所在する旅館等を宿舎として利用する選手・監督及び役員等の輸送を実施する。

カ 同一競技が大津市と大津市以外の会場地で行われる場合の輸送

同一競技が大津市と大津市以外の会場地で行われる場合の輸送は、関係会場地準備委員会と協議のうえ、必要に応じて、実施する。

キ 一般観覧者の輸送

一般観覧者の安全、円滑かつ効率的な輸送を行うため、関係機関、関係団体等の協力を得て、必要な措置を講じる。

ク バス・タクシー乗降場の設置及び係員の配置

輸送対象者の利便と安全を図るため、競技会場等内のバス・タクシーの発着場所に乗降場を設置し、必要に応じて、係員を配置する。

ケ 全国輸送との連携

(ア) 指定下車駅等の設定

県準備委員会と協議のうえ、選手・監督及び役員等の下車駅等を、宿泊地の最寄りの駅等から1か所以上設定する。

(イ) 指定下車駅等からの輸送

指定下車駅等と宿舎の相互間の輸送については、原則として公共交通機関等を利用した自主移動とする。ただし、市準備委員会は、移動距離及び道路交通事情を勘案し、必要に応じて、輸送を実施する。

(2) 輸送力の確保

ア 臨時バスの運行等

必要と認められる場合には、関係機関、関係団体等に対し、臨時バスの運行、バス路線の変更及び停留所の臨時設置等を要請するとともに、必要な措置を講じる。

イ 車両の確保

計画輸送に使用する車両については、借上げバス・タクシー等により行い、関係機関、関係団体等の協力を得て、必要台数を市準備委員会が確保する。

ウ 予備車の確保

国スポ期間中、予備車を準備して緊急時に備える。

(3) 交通業務の内容

ア 交通規制

各競技会の円滑な運営に万全を期するため、所轄警察署の協力を得て、必要に応じて、競技会場周辺等における交通規制措置を講じる。

イ 案内・誘導

輸送対象者を安全で正確かつ迅速に目的地へ誘導するため、必要に応じて、主要道路、競技会場等及びその周辺に案内・誘導看板等を設置する。

ウ 交通整理

輸送対象者の運行の安全及び競技会場等周辺の混雑防止のため、必要な箇所に係員を配置し、交通の整理誘導を実施する。

エ 路上駐車防止

交通渋滞や交通事故発生要因となる路上駐車を防止するため、所轄警察署の協力を得て、必要に応じて、競技会場周辺等の巡回を行う。

オ 指定駐車場の確保及び開設

輸送対象者が利用する車両台数を勘案し、関係機関、関係団体等の協力を得て、指定駐車場の確保に努める。

なお、指定駐車場と競技会場が遠隔地となる場合は、シャトルバスの運行等必要な措置を講じる。

カ 指定駐車場の管理及び運営

指定駐車場に係員を配置し、車両の適切な誘導を行い、事故防止に努める。

キ 駐車許可証の交付

利用者を限定する必要がある特定の指定駐車場の利用者に対して、事前に駐車許可証を交付し、許可車両であることを確認することにより、適切な車両誘導及び駐車場の円滑な管理運営を図る。

ク 交通環境整備

国スポ期間中の環境への負荷の軽減と交通混雑の緩和のため、輸送対象者に

対し、公共交通機関の利用の促進及び自家用車での来場自粛を働きかける。

また、市民等に対しても、渋滞の原因となる路上駐車防止及び自家用車利用の自粛協力等の啓発を行う。

ケ 道路機能の保全

国スポ関係車両の通行が予想される道路の破損箇所の補修など必要な保全対策及び国スポ期間中に交通渋滞が予想される道路や競技会場等周辺の道路工事の計画的な実施について、関係機関へ協力を求める。

5 その他

- (1) この要項に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。
- (2) 競技別リハーサル大会における輸送・交通業務実施についても、必要に応じてこの要項を準用する。

附則

この要項は、令和4年6月27日から施行する。

第79回国民スポーツ大会大津市消防防災・警備基本計画

1 目的

第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」（以下「国スポ」という。）における消防防災・警備対策については、「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会大津市開催推進総合計画」に基づき、消防・警察その他関係機関、関係団体等（以下「関係機関等」という。）との緊密な連携のもとに、消防防災・警備体制の確立を図り、安全・安心かつ円滑な国スポ運営が行われるよう、万全を期することを目的とする。

2 内容

（1）消防防災対策

ア 競技会場、練習会場、宿泊施設、沿道等（以下「競技会場等」という。）の火災、その他災害の予防及び災害発生時における情報伝達、避難誘導及び救急・救助等に関する諸対策を講じる。

イ 国スポ期間中の火災、その他の災害の未然防止及び災害発生時の被害の軽減を図るため、防火・防災意識の向上を図る。

（2）警備対策

ア 競技会場等における事故及び事件の防止を重点とした適切な諸対策を講じる。

イ 国スポ期間中には、警察その他関係機関と連携を図り、防犯対策を推進し、犯罪の防止に努める。

（3）大規模災害・突発重大事案対策

大津市地域防災計画を踏まえ、大規模災害及び突発重大事案の発生時における情報収集・伝達、避難誘導、被害の拡大防止、救急・救助等に関する対策を講じる。

（4）関係機関等との連絡調整

消防防災・警備対策の円滑な推進を図るため、関係機関等と緊密な連携を図るとともに、情報連絡体制を確立する。

附則

この計画は、令和4年8月19日から施行する。

大津市開催競技（リハーサル大会）及び開催施設

【国民スポーツ大会】

競技名	大会名	実施時期（予定）	開催施設（予定）	
サッカー	第60回全国社会人サッカー選手権大会	令和6年10月	・皇子山総合運動公園陸上競技場 ・伊香立公園芝生グラウンド ・甲賀市水ロススポーツの森陸上競技場	
テニス	第48回全日本都市対抗テニス大会	令和6年7月	大石緑地スポーツ村テニスコート	
ローイング （※ボート）	中日旗争奪びわ湖レガッタ	令和6年8月	関西みらいローイングセンター （滋賀県立琵琶湖漕艇場）	
体操	競技	近畿高等学校体操競技選手権大会	令和6年6月	滋賀ダイハツアリーナ （滋賀アリーナ）
	新体操	近畿高等学校新体操選手権大会	令和6年6月	
	トランポリン	滋賀県トランポリン選手権オープン大会	令和6年7月	
バスケットボール	全日本社会人バスケットボール選手権大会 近畿ブロック予選	令和6年12月	滋賀ダイハツアリーナ （滋賀アリーナ）	
セーリング	・全日本実業団ヨット選手権大会 ・全日本セーリングスピリッツ級選手権大会 ・全日本セーリング選手権大会	令和6年9月	大津市柳が崎特設セーリング会場	
フェンシング	第77回全日本フェンシング選手権大会 （団体戦）	令和6年12月	ウカルちゃんアリーナ （滋賀県立体育館）	
バドミントン	JTB バドミントンS/JリーグII 2024	令和6年11月	滋賀ダイハツアリーナ （滋賀アリーナ）	
ライフル射撃（25m）	令和6年度全国センター・ファイア・ピストル射撃競技大会兼わた SHIGA 輝く国スポライフル射撃（25m）競技リハーサル大会	令和6年9月	滋賀県警察学校射撃場	
カヌー （スラローム、 ワイルドウォーター）	国民スポーツ大会カヌー（スラローム・ワイルドウォーター）競技リハーサル大会兼瀬田川カヌースラローム・ワイルドウォーター大会	令和6年10月	瀬田川特設カヌー会場	
空手道	滋賀県民体育大会	令和6年7月	ウカルちゃんアリーナ （滋賀県立体育館）	
〔特別競技〕 高等学校野球（硬式）		実施しない		

【全国障害者スポーツ大会】

競技名	大会名	実施時期	開催施設
バスケットボール	全国障害者スポーツ大会 近畿地区ブロック予選会	令和7年 5月24日（土）	滋賀ダイハツアリーナ （滋賀アリーナ）
車いすバスケットボール		） 5月25日（日）	

※2023年1月1日付で「ボート」から「ローイング」に競技名称が変わりました。